

献血サポーター企業・団体ご紹介コーナー

アール・ビー・コントロールズ株式会社様

同社は、石川県金沢市を拠点に昭和46年1月に設立され、熱エネルギー機器用の電子制御部品を中心に、近年は浴室テレビ、浴室LED照明などの製品を開発・製造しています。電子技術を通じて豊かで安全な暮らしづくりに貢献し、お客様のニーズにお応えすることを使命として、日々進歩している企業です。

平成2年より献血活動にご協力いただき、今まで延べ3,285名の職員の方に献血いただいております。平成18年には、厚生労働大臣感謝状を授賞され、献血事業に更なるご尽力をいただいております。

アール・ビー・コントロールズ㈱では、社会貢献活動の一環として従業員による献血活動を平成2年5月より年1回実施し、平成20年からは、夏編・冬編と年間2回実施、今年で28年目になりました。これまで、のべ3千人を超える従業員の方に献血活動にご協力頂きました。中には通算100回を超えるレジェンド社員も存在しており今後の行方が楽しみです。

献血は、“一番身近なボランティア”と言われております。

これからも輸血が必要とされる患者様にお役に立てるよう、会社としてこの献血活動に協力させて頂きます。社員一人ひとりが助け合いの精神を大事にして、このボランティア活動を継続していきます。これからもご支援のほど宜しくお願いします。

アール・ビー・コントロールズ株式会社 総務課 長田さんより

人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.



今年も年間1,000人の献血協力がありました。♥♥♥

まずは、1,000人達成できることに嬉しくもあり、ホッとした気持ちでした。今年度は例年に負けないくらい学生が一丸となり献血活動に望めたと思います。金沢工業大学では学生が主体となり、1人でも多くの学生に献血を知つてもらうため、今年度は事前広報活動に力を入れました。ティッシュ配りやポスター告知に加え、学生が閲覧できる情報掲示板に献血の告知を行い、より多くの方に献血が行われることを知つてもらえるよう広報活動を行いました。

来年度は節目となるので、先輩方が繋いでくれた偉大な記録を引き継いで1,000人達成に向けて献血活動に望みたいと思います。

金沢工業大学 学生健康委員会 清水直毅



1,000人目の金沢工業大学 工学部 佐野さん



金沢工業大学 学友会 金沢南ライオンズクラブ
当センター職員 記念撮影

あとがき

花粉症もだいぶ治まってきた。

今回、若者からのメッセージ特集4月号として10人の献血者の方から「献血について」の動機や感想を頂きました。

献血後は、皆さんが「誰かの役に立てたのでは」とおっしゃっています。

今、10代・20代の献血者の方が減少しています。

もし、あなたの近くに献血会場を見かけたら是非、「愛の献血」にご協力ください。

血液センタースタッフ一同、お待ちしております。

さちしお編集委員 作田和繁



こんにちわ! 献血ルーム ル・キューブです!!

献血ルーム ル・キューブは、“木漏れ日あふれる玉手箱”をコンセプトとしており、木目を基調とした内装となっておりみなさまが快適で安らぎの感じられるアットホームな空間にしたいと思っております。

献血は16歳からできます。毎月キャンペーン等も実施しておりますので、ぜひご家族やご友人をお説き合わせのうえ、献血ルーム ル・キューブにお気軽に立ち寄りください。もちろん、おひとりさまも大歓迎です。みなさんで、ちょっといいことしませんか。職員一同お待ちしております。

►►武蔵交差点 かなざわはこまち 3F ◀◀

おすすめです! 「平日の成分献血」

【受付時間】10:00~12:30(成分献血は12:00まで)

13:50~18:00(成分献血は17:15まで)

※月曜定休日(祝日の場合は開設)

※比較的、待ち時間が少なくできます。

さ
ち
しお

SACHISHIO

【さちしお】
「血液事業をとおして、
みなさまの幸せに貢献する」
との願いを込め、
幸せの「幸(さち)」と「血潮(ちしお)」
を組み合わせ、名付けられました。



献血キャラクター けんけつちゃん
石川県バージョン 利家チップとまつチップ

届け、いのちの献血!



18歳女子、初めての400mL献血。

「A型の400mL献血が足りない」と、僕たちが所属する金沢星稟大学の硬式野球部に連絡がありました。そこで、僕たち3人が「協力したい」と名乗りをあげ、献血ルーム「くらつき」で献血することになりました。今回は3人とも初めての献血。多少怖さもありましたが、「自分たちの血液で早く病気を治してほしい」という思いの方が強く、献血した後は「誰かの役に立てたのでは」と気持ちが晴れやかになりました。

僕たちは元高校球児で、現在は大学で日々白球を追っています。勉強や部活で忙しいですが、練習がない日は野球部の仲間をさそって、また献血に協力したいと思います。

山下晋作さん(19)、網 夏輝さん(19)、橋場康希さん(19)
【金沢星稟大学】



今、僕たちを待っている人がいるんだ!!

若い世代とバトンタッチをして、献血を引退された方々をご紹介します。



昭和48年2月が初めての献血。神戸に赴任中、尼崎駅前で献血車を見かけ、前の若い女性の回数が目に…三桁!!私も、と頑張った!10代20代の若い方、献血に頑張ってみませんか?

徳田幸三 様(野々市市在住)



私が献血を始めたのが20歳の時、きっかけは知人の手術の時の輸血でした。それ以来、50年間続けて来ました。若者の皆様も輸血を必要とする方の為に是非献血に行きましょう!

山崎一雄 様(金沢市在住)



「献血奉仕」ってすごく響きの良い言葉と思いませんか?自分の気持ちと少量の血液を他人(ひと)に献上することで役に立つことができる。そして、この機会(献血)から社会を広く見つめてみませんか?

嶋谷潤一郎 様(金沢市在住)

永年献血の方よりメッセージ

ー献血者からのメッセージー



僕たちもはじめました、献血。

父がよく献血に行っていて、自分も16歳になつたら献血をしようと思っていたが、なかなか機会がなくやっと高校卒業前に来ることができました。実際に来てみると、施設がとても綺麗で驚きました。病院のような雰囲気ではなく、カフェのような落ち着いた空間でした。献血自体は痛くもなく、あっという間に終わったなあと印象でした。

大きなことはできないけど、献血は自分でもできます。皆さんも、助けを求める人のためにも、身近なボランティアである献血に励んでほしいです。

松坂航太 様(18)
【羽咋高等学校】

血液センターの見学や、献血バスを見かけたりテレビ番組を見たりして献血に興味を持ち、献血を体験してみたいなあと思いました。献血は思ったよりも痛くなく、看護師さんも優しくてとても落ち着けるところでした。全国の誰かの命も救えてお菓子やジュースも飲めて一石二鳥です!

献血をすると良いことをしたような気がして、良い気分で帰れるので、ぜひ友達や家族と一緒に献血に行きましょう!

竹田 美さん(21)、小塚明香里さん(21)、
柿澤佳恵さん(21)、福岡里佳子さん(21)
【金沢看護専門学校】



ご協力よろしくお願いします。

どうぞこちらへ。

●シミュレーションによる2027年の献血不足問題

2006年、10~30代の献血者数は約293万人でした。それから10年後の2015年になると、10~30代の献血者数は約204万人と、この10年間で30%も減少してしまいました。

日本の献血可能な10~30代(16~39歳)の人口は、約3,273万人(2015年時点)と言われていますが、今後ますます少子化が進み、2020年には3,060万人、2030年には2,738万人と、著しく減少していくことが予想されています。

このままのペースで10~30代の献血者数が減っていくと、2027年には献血者延べ人数が85万人分不足するというシミュレーションが報告されています。

若い世代の人口が減る一方で、輸血を必要とする高齢者の割合はますます増えることから、血液を安定的に供給するため、特に若い方々を中心とした皆様のより一層の献血へのご協力をお願いします。



第2回献血推進調査会資料(日本赤十字社作成)

献血も

みんなでやれば

怖くない♪